SUPER GLOBAL HIGH SCHOOL 平成 27 年度文部科学省指定 スーパーグローバルハイスクール

SGH 通信

H29. No.2 2017.5.

高知県立高知西高等学校
〒780-8052 高知県高知市鴨部 2 丁目 5 番 70 号
TEL 088-844-1221／FAX 088-844-4823
URL:http://www.kochinet.ed.jp/nishi-h/

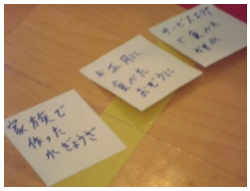
グローバル探究Ⅰ（1 年）の取組

第４回グローバル探究Ⅰ 「表現方法について」

５月１０日（水）のグローバル探究Ⅰは、「株式会社わらびの」畠中智子さん、西野風人さんをお迎えして「表現方法を学ぶ」ワークショップを行いました。

【ワークショップのねらい】
1、講演及びグループワークを通じて、ポスターのまとめ方、プレゼンテーションの方法を学ぶ
2、グループ協議力及び表現力を向上させる（コミュニケーション能力）

【ワークショップの内容】（模造紙・付箋２色・水性ペンを用意する）
畠中さんから出されたテーマ「思い出に残った食べ物」を各自３つ思い出し、２人１組で相手に伝える。聴き手は聴いた内容をそのまま付箋に記入。全員が終わったらグループ内で発表し、詳しい内容など質問し、別の付箋に補足内容を記入。全員が終えたら食の思い出を模造紙に仕分けて貼っていく。食のグループ分けができたら、水性ペンを使って、わかり易いように囲んだり、内容に関する絵（アイコン）を書くなどして、模造紙を仕上げていく。
一番下のスペースには、ワークショップの感想を書いて完成。
最後には、３つのグループが前に出て工夫した点など発表しました。



グローバル探究Ⅱ（2 年生）の取組

第３回 グローバル探究Ⅱ 「世界を知る～知っているつもり～」

４月２１日（金）、第３回グローバル探究Ⅱでは、興味を持っている世界の出来事や、気になるグローバルリーダーについて交流しあい、知っているという認識と実際にはよく知らない現実のギャップについて実感しました。

【授業のねらい】
① 「知っている」と思っていることの「浅さ」を実感する。
② 課題設定の手法の一部を体験する。
③ 実在のグローバルリーダーから、グローバルリーダーの要素を考える。
④ 探究活動グループを設定するためのテーマの事前調べを行う。

【授業の内容】

前半は、各自が興味を持っている世界（他国、他県、高知県など）の出来事をグループで説明しあい、さらに詳しく知るために自分たちで疑問文を作る体験をしました。

後半は、自分の気になるグローバルリーダーについて、どんな部分をリーダーだと思ったのか意見を出し合い、グローバルリーダーの要素とは何かをＫＪ法を用いて分類した。班の中には、リーダーをタイプ別に分類し、それぞれの要素を挙げている班や観点で分類している班など工夫された分析をしていました。

第４回グローバル探究Ⅱ「世界を知るⅡ～今起こっていること～」

４月２８日（金）のグローバル探究Ⅱでは、ＪＩＣＡ四国の杉尾智子さんを講師にお迎えして「世界の諸問題を知る」というテーマでお話を伺いました。

【講演のねらい】

①現在の世界の諸問題について、現地で支援活動をしてきた講師の体験談を聞きくことで、より具体的なイメージや興味を持ち、今後の探究テーマの参考にする。

②授業後に解決したい社会問題のテーマを選択し、新しく探究活動を行うグループを結成する。

【講演内容】

- 日本も過去に国際支援を受け立ち直り、今は援助国になっている。
- 国連加盟国がＳＤＧｓを設定するに至った世界の現状がある。
- マラウイでの国際支援で、江戸時代の日本の厠を参考にしたトイレを作り、衛生面と飢餓の改善まで実現した体験談
- ウルグアイ大統領、ヒムカ、ホセ氏の言葉
- 援助者に大切なことは、自分がしてあげたい事より、相手が望むこと。さらに、相手が望むことより、相手にとって必要なことである。

生徒達は講義を聴きながら、メモをとったり、杉尾さんからの質問に答えていました。後半は、４ 人グループに分かれて講演の中で印象に残った課題について話し合いました。杉尾さんも回りながら生徒の質問に答えてくださいました。

★世界で一番貧しい国の大統領のスピーチ

すなおに考えてみましょう。私たちは発展するためにこの世に生まれてきたのではありません。この惑星に、幸せになるために生まれてきたのです。